

茅ヶ崎市立鶴が台中学校

鶴が

# 若き心 集まるところ



令和2年11月 校長 伊藤 盛人

「感動、勇気、感謝、希望」

## 第53回 運動会

伝統は受け継がれる

10月27日（火）待ちに待った運動会は若い熱気に包まれながら開催されました。新型コロナウイルス対策として、各学年練習が約1週間のうちで3日間となるなど、種目の変更や精選をする中でも、各クラス共に競技に集中できたことが素晴らしかったです。今年度、初めての学校行事で、台中生は、「感動」を味わい、何事にも「勇気」をもって臨み、周囲の人に「感謝」をしながら、「希望」に満ちた行動がとれたと思います。全校生徒一人ひとりが学校スローガンを共有し、体現することができたと思います。また、保護者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス対策として、一家族2名と参観人数を制限したり、なるべく徒歩での来校にご協力いただくなど、様々な点でご理解、ご協力ありがとうございました。改めてお礼申し上げます。

**優勝おめでとう！ 3年1組  
2年1組、2年4組（同点優勝）  
1年1組**

本年度は、新型コロナウイルス対策（密を防ぐ）として、全学年が「全員リレー」を実施、さらに1年は「台風の日」2年は「タイヤリレー」3年は新種目「竹取物語」の2種目ずつという形で実施しました。本番当日は随所に各クラスの健闘が光り、見応えのある場面がたくさんありました。

競技だけでなく各系の運営の中でも各学年の成長ぶりがうかがえました。特に、1，2年生を積極的にリードする3年生の活躍はさすがだなと、感心しました。こうして台中の伝統が3年生から1，2年生へと引き継がれるのだと実感しました。

**新生徒会本部メンバー決定！**

新しい本部役員による「朝のあいさつ運動」が活発に行われています。今後も、生徒総会、「チューリップを植えよう」ボランティア活動など本格的に活動が始まります。頑張ってください。



**フレフレ台中 燃えよ！ 台中生**

**吹奏楽部 金賞受賞！  
卓球部 女子団体地区優勝！  
男子団体地区3位**

**ソフトボール部 地区3位  
女子ソフトテニス部 個人  
県大会出場！**

10月3日(土)

- ・バレーボール部 地区秋季大会シード決め  
円蔵中 敗戦 第一中 敗戦 松浪中 敗戦
- ・男子バスケットボール部 秋季地区大会  
赤羽根中 敗退
- ・サッカー部 協会長杯 第2次リーグ  
第一中 敗戦 松林中 敗戦

10月4日(日)

- ・女子バスケットボール部 秋季地区大会  
寒川東中 敗退

10月11日(日)

- ・吹奏楽部 地区音楽会審査会 金賞

10月17日(土)

- ・バレーボール部 秋季地区大会 中島中 敗戦
- ・吹奏楽部 校内発表会
- ・陸上部 地区駅伝大会  
女子 第一区区間賞 11分19秒
- ・野球部 地区秋季大会 1回戦 梅田中 勝利
- ・男子バスケットボール部 敗者戦 円蔵中 敗戦
- ・女子バスケットボール部 敗者戦 梅田中 勝利

10月18日(日)

- ・女子ソフトテニス部 湘南ブロック個人戦  
ベスト16 (県大会進出)  
2回戦敗退
- ・卓球部 秋季地区団体戦 女子 優勝  
1回戦 萩園中 勝利  
2回戦 松林中 勝利  
準決勝 中島中 勝利  
決勝 浜須賀中 勝利  
秋季地区団体戦 男子 第3位  
1回戦 松浪中 勝利  
2回戦 松林中 勝利  
準決勝 第一中 敗戦  
3位決定戦 浜須賀中 敗戦  
決勝 浜須賀中 勝利  
秋季地区団体戦 男子 第3位  
1回戦 松浪中 勝利  
2回戦 松林中 勝利  
準決勝 第一中 敗戦  
3位決定戦 浜須賀中 敗戦
- 10月24日(土)
  - ・ソフトボール部 秋季地区大会  
1回戦 梅田・西浜中 勝利  
2回戦 萩園中 敗戦地区3位
  - ・野球部 秋季大会 2回戦 萩園中 勝利
- 10月25日(日) 秋季地区大会
  - ・野球部 秋季大会  
準決勝 浜須賀中 勝利

## 後期始業式 学校長挨拶

後期のスタートに私の愛読書である「ほんとうの味方の作り方」を紹介します。

作者 松浦弥太郎さんは雑誌「暮らしの手帖」の元編集長で多くのエッセイを残しています。

題名の「本当の味方」には外側の味方と内側の味方があります。「外側の味方」とは、皆さんの友だち、先生、ご家族の方などを指します。「内側の味方」とは、皆さんが持ち合わせている次の9つのことです。

- ①健康
  - ②身だしなみ
  - ③マナー
  - ④時間
  - ⑤お金
  - ⑥ライフスタイル(習慣)
  - ⑦経験と知識
  - ⑧道具
  - ⑨情報
- です。

この9つのことについて、松浦さんはおごることなく、優しく誰にも伝わるメッセージを残しています。

本日、皆さんにお伝えしたいのは③マナーの中で最も松浦さんが大切にしている「挨拶」についてです。

松浦さんは普段、COWブックスと言う書店のオーナーをしています。日頃、いかにお客さんに心を開いて接するか苦心しているようです。挨拶は「心を開く」という意味があるそうです。松浦さんの最も尊敬する先輩の一人に誰よりも早く挨拶ができる人がいるそうです。彼はその人と出会った時、ど

ちらが先に早く挨拶できるか、心の中で競争しているそうです。

台中の校長として私が最も誇りにしていることは「皆さんの挨拶」です。

私は毎朝、正門に立ち、皆さんと挨拶を交わしています。皆さんの全員が必ず挨拶を返してくれます。中には、私と必ず目を合わせて挨拶する人がいます。さらに、運動部の何人かは歩くのをとめて、姿勢を正して挨拶してくれる人もいます。

遠くから見ていると、交番のおまわりさんに、交通整理をされている仲村さんにも挨拶している生徒がいて、とてもうれしく思います。私は皆さんの挨拶を誇りと思い、本校の伝統であると思っています。

松浦さんが言うように皆さんの中にある「内側の本当の味方」を自分自身で育ててみてはいかがでしょうか。後期も皆さんの活躍に期待します。

2020.10月

学校長 伊藤 盛人